



平成30年7月豪雨災害復興支援事業

倉敷の子どもたちに贈る素敵な音楽会

# オーケストラ と遊ぼう!



管弦楽 関西フィルハーモニー管弦楽団

## Program

【関フィル号に乗って冒険に出発!  
～名曲でオーケストラの楽器をご紹介!】  
ドヴォルザーク【チェコ】:スラヴ舞曲第1番 作品46-1  
ボッケリーニ【イタリア】:メヌエット  
チャイコフ斯基【ロシア】:バレエ音楽「白鳥の湖」より  
“情景”、“四羽の白鳥の踊り”  
ビゼー【フランス】:「カルメン」第1組曲より“アラゴネーズ”  
スッペ【オーストリア】:喜歌劇「軽騎兵」序曲

～休憩～

アンダーソン【アメリカ】:キャプテンと王子様たち  
グリーグ【ノルウェー】:劇音楽「ペールギュント組曲」から  
“山の魔王の宮殿にて”

＜指揮者体験コーナー＞

オッフェンバッカ:喜歌劇「天国と地獄」より“カンカン”

＜手拍子で参加しよう！＞

J・シュトラウスⅡ世:ポルカ「雷鳴と電光」

＜迫力の映画音楽＞

パデルト/リケッツ:バイレーツ・オブ・カリビアン

※曲目・曲順は変更となる場合がございますのであらかじめご了承ください。

倉敷市  
よい子いっぱい基金  
助成事業

倉敷市内に在住・通学の  
0才～中学3年生までの子どもたちを  
無料招待いたします。 要申込  
倉敷市外の子どもたちは年齢に関わらず有料となります。



指揮者  
中井章徳

2018

10/21 日

開場・14:00

開演・14:30

倉敷市民会館 ホール

倉敷市本町17-1 TEL. 086-425-1515

JR倉敷駅(山陽本線)から徒歩20分／バス児島方面行天城経由で「市民会館前」下車すぐ／タクシー5分

全席自由

一般・2,000円 大学生以下・1,000円  
(当日は各500円増)

ご予約・お問合せ

アルスくらしきチケットセンター TEL.086-434-0010

営業時間・9:00～17:00(土・日・祝日は休み) (インターネット予約) <https://arsk.jp/>

チケット取扱・フレイガイド

【倉敷】倉敷市民会館

インディスク(天満屋倉敷店4F)

【岡山】ぎんざや

岡山シンフォニーホールチケットセンター

発売日

招待受付・2018年7月27日(金)

会員先行・2018年8月14日(火)

一般発売・2018年8月16日(木)



主催 倉敷市・倉敷市文化振興財団

共催 倉敷市教育委員会

助成 倉敷市よい子いっぱい基金

受付開始  
7/27金  
から

# 無料で招待 申込要項

▼往復ハガキに下記のように必要事項を記入のうえ、郵送でお申込みください。

往 信	〒710-0052  倉敷市美和1-13-33 倉敷市文化振興財団 「オーケストラ と遊ぼう」係  住所 保護者氏名	「オーケストラ と遊ぼう」希望  ①学校名 ②学年または年齢 ③氏名(フリガナ)  事務局連絡欄 空けておいてね!!
--------	--	--

返 信	〒 郵便番号  住所 (あなたの住所を 書いてね)	「オーケストラ と遊ぼう」希望  ①学校名 ②学年または年齢 ③氏名(フリガナ) ④保護者氏名(フリガナ) ⑤連絡先(TEL) ⑥付添予定人数
--------	---------------------------------------	---

- 往復ハガキ1枚につき1名の入場券になります。  
2名以上の申込の場合、往復ハガキをそれぞれ1枚ずつ送付ください。  
乳幼児の膝上観覧であってもお申込みが必要です。
- 受付は7月27日(金)より開始し、定員になり次第、締め切らせていただきます。
- 招待定員：500名(先着順)
- 申込者には返信ハガキにより受付結果を通知します。  
返信には申込後1～2週間かかる場合がありますので予めご了承ください。
- 小学生以下の子様につきましては、付添者の引率をお願いします。なお、1人の付添者で複数のお子様を引率していただいて結構です。
- 付添者のご入場は有料となります。入場券は別途チケットセンター等でお求めください。
- ご記入いただいた個人情報は、今回の招待申込のご連絡以外には使用いたしません。
- 申込についてご不明な点は、アルスくらしきチケットセンター(TEL 086-434-0010)まで、お気軽にお問い合わせください。

指揮者

## 中井章徳 NAKAI Akitoku

岡山県倉敷市出身。岡山県立岡山城東高等学校・音楽コースを経て、くらしき作陽大学音楽学部指揮専攻を首席で卒業。同大学院音楽研究科修了。桐朋オーケストラ・アカデミー、イタリア・キジアーナ音楽院で指揮を学ぶ。指揮を志賀保隆、大山平一郎、故岩城宏之、リヒャルト・シューマッヒャー、ダニエレ・アジマン、ジャンルイジ・ジェルメッティ、ピアノを日高七恵、重川逸呼、チェンバロをダミアノ・チェルッティ、音楽学を丸山桂介、森泰彦の各氏に師事。

1998年、ポーランドで開催された第21回マスター・プレイヤーズ国際音楽コンクールで指揮部門最高位の名誉ディプロマ賞を受賞し、併せて全部門の中から最優秀者に贈られるマスター・プレイヤーズ大賞を同時受賞。このほか倉敷市芸術文化栄誉賞(2000年)、第10回エネルギア音楽賞(2004年)、出雲市文化功労賞(2015年)を受賞している。

これまでに札幌交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、京都フィルハーモニー室内合奏団、大阪フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、大阪交響楽団、大阪市音楽団、岡山フィルハーモニック管弦楽団、広島交響楽団、九州交響楽団で客演指揮を務める他、全国各地の市民オーケストラや、大学オーケストラ、ジュニアオーケストラ、吹奏楽団、合唱団との共演、学校教育現場での指揮・指導、講習会や講演会での講師など、多岐にわたる活動に精力的に取り組んでいる。

現在、出雲芸術アカデミー芸術監督、出雲フィルハーモニー交響楽団音楽監督兼常任指揮者、北九州シティオペラ指揮者。



管弦楽

## 関西フィルハーモニー管弦楽団

Kansai Philharmonic Orchestra

1970年発足。1982年関西フィルハーモニー管弦楽団として新発足。2003年より特定非営利活動法人、2014年より認定NPO法人、2018年公益財団法人として生まれ変わり、関西を代表するオーケストラの一つとして文化・社会への貢献を目指して積極的に活動を続けている。

世界的ヴァイオリニストであるオーギュスタン・デュメイは2008年より首席客演指揮者を務め、2011年1月より楽団史上初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は2000年より正指揮者を務め、2007年4月より首席指揮者に就任。飯守泰次郎は2001年より常任指揮者を務め、2011年1月より桂冠指揮者に就任。

人間の喜びから生まれた音楽・・・『ヒューマニズム』をテーマに、聴衆の心に感動と勇気を伝えるべく活動を展開するとともに、地域密着を重視。地元練習場での「コミュニティーコンサート」などで聴衆との交流を図り、関西出身の若手アーティストも積極的に起用している。活動に明確なビジョンを持ち、常に新たなことに挑戦する個性派オーケストラとしてますます好評を博している。2014年10月よりスタートしたBSジャパンの音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜夜11時30分)に藤岡幸夫と共に出演中。2015年5月から6月にかけては、スイス・ドイツ・イタリアの3カ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアー(合計5公演)を開催し、各地で大きな注目を集めました。

オフィシャルホームページ▶ <http://www.kansaiphil.jp/>

